

風の流氷

【短歌】

岡崎 桜雲 選

トコロテン喉を滑りて冷え冷えとようやく梅雨の明けとなりけり
 箸拳を打つ目は酔うて桜色「土佐のお客」のかかし等樂し
 八十九才腕一本にて生活とわれを守りて夫は未だ健やか
 林道に添ひて季節の花咲かせ野菜の出荷に勤しむ君は
 榊さんに首からかける袋いだきし何よりもうれし立たぬ左手
 母の歌見返せば叔父のフィリピンでの戦死うへなわず生涯生きてる
 年明けて「ばあちゃんお年何才に」ひ孫揃いて声張り上げる
 美しき文字にやさしさ伝わりてまた読み返す友よりの手紙
 出払いし車庫整然と音もなし山鳩二羽がおりて遊べる
 辰年に男子曾孫の誕生す眉目整いて黒髪を生う
 夕闇の迫る厨の小窓より星を数へる菜を洗ひつつ
 日本晴れとんび大きく輪を描きおどり場の上今日が始まる
 又一つ齡重ねむ年の暮つばみふくらむ椿を仰ぐ
 皮ぬきてすつくと立てる秋竹よ卒寿まであと吾は数年
 踊り好き人も大好き料理好き八十路を生きて花を咲かさむ
 節ちゃんに綿入れソータ貰ったの背中温く温く大事に着ます
 穂芒の白銀ゆるるダム湖畔燃える夕陽に弾みて歩む
 書き初めや孫より下手な字配りに嬉しくもあり空しくもあり
 シナリオの無きドラマなる一世なり輝きてありたし今日の一日を
 平凡な一日が実は尊かり井戸水の温きに冬菜を洗ふ
 郵便屋さんの役をするのも悪くなし孫の手紙を近所の女兒へ
 帰省せしり乗りをらむ鉄止めて機影消ゆるまで見つめてゐたり

西尾 玉喜
 楮佐古きよ
 小原 子川
 小松 隆之
 門脇 千代
 高野 和一
 森 楓
 門田 喜美
 菲生 灯
 岡田美代子
 山崎 貴子
 小松 敏子
 坂上のぶ子
 大岸由起子
 法光院俊子
 坂本美智子
 谷内 務
 公文 千恵
 吉本 悦子
 松中 賀代
 古川 安子
 公文 正子

蒼天に音湧きにけりはたはたと神を迎ふる祭りの幟
 山をぬい軽トラックが降りて来るコンテナの荷は生姜か柚子か
 里芋の粘りは甘く食膳のメインとなりて箸のすすめり
 秋の陽に刈りあとの藁にほふな足取りかろくウオーキングす
 二百人の観客前にフラダンス「かわいかった」と友の評あり
 年老いて週ひと刻のカラオケは長き苦勞の褒美としたい
 植糸終へし玉葱苗を振り返るみなわらわらと傾きてゐたり
 乱れる新聞記事の読む気せずいつまでつづく今年もわずか
 あかね空東西南北みなあかねお寺の鐘も里ゆく人も
 日々怠り出づることのなき老いの身に旅の葉のけふも届きぬ
 認知症の講演会場満員で実例聞いて笑い声出る
 青葉農神社か寺の大楠かと秋の夜更けを独り聞き居り
 明るみてまた暗み梅雨の入りし日に咲くたちあふひ今日のももいろ
 寝そびれし真夜のテレビにタイマー付けトトロ口すれば蜜舞い来る
 会津伊豆箱根八戸年々に行きにしものか姉の随に
 絵手紙を夫婦で習う古希過ぎて下手で良いのよ伸び伸び描けば
 祖の山へ向かうおもいの今日探し行く先ざきに立つ曼珠沙華
 白き月わずかに欠けて夕の空草のにおいに秋を思えり
 山上に祀る宮居の秋祭り一族集い秋晴れの今日
 愛らしいさえずり聞いて見上げれば意外なやつだ電線にもず
 百歳に近き人等の歌重く春の紙面を飾るよるこび

俳句は偶数月、短歌は奇数月に掲載します。掲載を希望される方は、掲
 載月の前月1日までに、ご応募ください。
 なお、選者の添削を不要とする方は添削不要と記してください。
 【投稿先】香美市役所総務課内広報委員会事務局「俳句・短歌」係
 〒782-8501 (住所記載不要) FAX 53-5958

竹村 咲子
 大石 綾子
 武内 弘子
 小松 禮子
 門田 明子
 林田 幸子
 高橋 章
 横田直加子
 大石紗智子
 小松もとみ
 古谷 由美
 林 敏子
 都築 初代
 伊藤 清子
 佐竹 玲子
 宮地 亀好
 森本眞理子
 佐々木真里
 明石 敬恵
 吉川 恵
 岡崎 桜雲

図書館だより

市立図書館



新年あけましておめでとう
ございます

今年も利用者の皆様のご要望にお応えできるよう
3館のご利用をよろしくお
願いいたします。

県立図書館の物流便も1
週間に3回届いており、県
内の図書館が、大きな1つ
の図書館のように資料が行
き来しています。資料がな
い場合、県内各地から借り
ることがありますので、お
申し込みください。

秋の読書週間には、『ホ
ントノキズナ』をテーマに
ボランティア養成講座を本
館、香北分館で開催しまし
た。22人の参加があり、読
み聞かせを中心に手遊び、
わらべうたを交えながら、
童心に帰って楽しい時間を
過ごしました。感想の一部
を紹介いたします。

◆とても良かったが、田舎
の人材乏しき地域で、最初
から理想の読み聞かせを求
めるとボランティアが育た

ないのでは。まずは読み聞
かせに挑戦することから。
◆子育てをしていく上でも
非常に勉強になる。
◆もっと勉強しないとけい
ないと反省。選書に努力を
したい。

◆まずやってみて、経験を
積むことかなと感じた。
◆今後、読み聞かせ以外の
ブックトーク、ストーリー
テリング、わらべ歌等の実

践ができる勉強会やお話を
聞きたい。
■ボランティア養成講座
本館では、今年度2回目
となる読み聞かせのボラン
ティアの方を対象とした講
座を開催します。交流会も
予定しています。
【日時】1月24日(木)
13時30分～15時30分
【場所】図書館本館 2階
【内容】小学校高学年を対
象とした絵本の紹介など
【問い合わせ先】
本館 ☎53・0301

おすすめの1冊



【魔女の愛した子】
(作:マイケル・グルー
バー、訳:三辺律子)

ある春の朝、女が一人森を
散歩していると、空洞になっ
ている木に赤ん坊が捨てられ
ていて、女は赤ん坊を家に連
れて帰り、『ランプ』という
名前を付けた。しかし、赤ん
坊は醜くいじめられた。
2人はサーカスを始めた。
しかし、魔女だということが
バレて追放された。ランプは
逃げ、母は捕らえられた。
また、この物語では、赤ず
きん、ヘンゼルとグレーテル
などの昔話がたくさん出てく
るので、見つけながら読んで
みてください。
有光七恵さん(香北中3年)

■新着本の紹介(香北分館)
【大人向け】▽旅猫リポー
ト(有川浩)▽106歳のスキ
ップ(昇地三郎)▽つくつ
てあげたいシニアの「置き
弁」(館野鏡子)▽おしか
くさま(谷川直子)

【子ども向け】▽どっかん
だいこん(いわさゆうこ)
▽つるばら村の魔法のパン
(茂市久美子)▽子どもの
ための美しい国(ヤナシ
ユ・コルチャック)▽そら
のたび(工藤ノリコ)

スポーツ ニュース!



第7回香美市 軽スポーツ大会結果

◆グラウンド・ゴルフ

■11月11日(土佐山田スタ
ジアム)
・一般

①山崎徹二(山田クラブ)
40打②宮地 幸(香長クラ
ブ) 43打③山崎美智子(香
長クラブ) 52打
◆マレットゴルフ
■11月25日(土佐山田マレ
ットゴルフ場)

・36Hの部
①宮本奉幸(128打)②山崎
徹二(139打)③西村賀喜
(144打)
・18Hの部
①野々下満州男(66・5打)



グラウンド・ゴルフ

・男子
①楠目②どりいむ③香長
・女子
①どりいむ②香長③片地コ
スモス